

# MONOPOOL MTM（千葉県事業承継・引継ぎ支援センター）

## 商工会議所の支援により近隣の関連事業者との間で成約した第三者承継

### 基本情報

相談企業：MONOPOOL MTM（佐倉市）	承継方法：事業譲渡
譲渡者：アサヒナポート	引継ぎ期間：2024年2月～2024年12月
譲受者：MONOPOOL MTM川又圭史氏（43歳）	対応方針：三次対応
種別：第三者	取扱：公表可

### 相談企業の概要

・譲受者であるMONOPOOL MTMは、印旛沼を拠点とするボート関連商品・釣り具販売、駐艇場、フィッシングガイドサービス事業者である。代表の川又圭史氏は、佐原商工会議所の創業支援を受けて令和元年に佐倉市内で創業した。代表はバス釣りのプロとしても活動しており、大会で多数の入賞経験を有している。また、譲渡者であるアサヒナポート（貸ボート店）とは先代の頃より事業面で連携してきた。

### 相談までの経緯

・譲受者は、譲渡者の先代の死去に伴い相続人との間で事業譲渡の検討をすることとなったが、事業譲渡の進め方や事業譲渡契約書の作成方法などがよくわからなかったことから、創業時から支援を受けている佐原商工会議所に相談した。譲受者は佐原商工会議所の紹介で当センターの事業内容を知り、令和6年2月、最寄りの佐倉商工会議所にて毎月開催されている出張個別相談会に参加するに至った。

### センターの支援内容とその効果

・当センターからは、M&Aの流れ等を説明するとともに中小M&Aガイドラインの参考資料として中小企業庁のホームページに掲載されている事業譲渡契約書ひな型を交付し、条文ごとに一つ一つ読み合わせをして記載すべき事項を確認した。また、作成した事業譲渡契約書の弁護士によるリーガルチェックが可能であると案内した。

・譲受者が契約書ひな型をベースに税理士等の支援を受けて契約書を作成し、同年12月12日付けで事業譲渡契約書を締結。漁業権なども引き継がれ利用客の利便性が維持された。なお、佐原商工会議所は契約書締結以降も税務相談や補助金活用相談等の支援を継続している。



（川又圭史様のSNSより）